



2022年11月11日

各位

会社名 株式会社 C E ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 CEO（最高経営責任者） 齋藤直和
（コード番号：4320 東証プライム、札幌）
問合せ先 取締役管理担当 CFO（最高財務責任者） 田口常仁
（TEL. 011-861-1600）

報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2022年11月11日開催の取締役会において、2023年9月期より報告セグメントを変更することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 報告セグメント変更の理由

当社グループは、医療を中心としたヘルスケア全般をITで支援し、それに関わる「国民の安心・安全な生活」や「社会や事業者が抱える課題解決」に寄与することで、企業価値の向上を目指しております。

既存の電子カルテシステムの開発・販売・保守などを中心とした「医療ソリューション事業」については、これまで報告セグメントに含めていなかった健康相談窓口や特定保健指導の受託業務を加え、「ヘルスケアソリューション事業」に変更することとしました。

また、当社グループは、中期経営計画で「既存事業に次ぐ、成長事業の創出」を成長戦略のひとつとして掲げており、その一環としてデジタルマーケティング（※）の顧客支援業務を開始しました。他社Webサイトの構築・運用業務や公共及び商業施設向けデジタルサイネージシステムの販売などと合わせ、今後もマーケティング支援に係る業務を拡大していく予定であることから、新たな報告セグメントとして「マーケティングソリューション事業」を設けることとしました。

当社グループは今後、各ソリューションを強化しながら、より相互の連携に取り組むとともに、経営管理を一層強化することで収益の最大化を図ってまいります。

なお、変更後の新セグメントでの売上高及びセグメント利益又は損失の金額に関する情報については、下記「3. 新旧セグメントによる売上高及びセグメント利益又は損失」をご参照ください。

（※）デジタルマーケティング：

検索エンジンやWebサイト、SNS、メール、モバイルアプリなどデジタル技術を活用したマーケティング

2. 報告セグメントの変更概要

現在のセグメント	変更後の新セグメント
医療ソリューション事業 （電子カルテシステム及び医療情報システムの開発・販売・保守など）	ヘルスケアソリューション事業 （電子カルテシステム及び医療情報システムの開発・販売・保守、健康相談窓口や特定保健指導の受託など）
その他 （健康相談窓口や特定保健指導の受託、デジタルマーケティング、デジタルサイネージの販売など）	マーケティングソリューション事業 （デジタルマーケティング、デジタルサイネージの販売など）

3. 新旧セグメントによる売上高及びセグメント利益又は損失

(現在のセグメント)

	売上高 (千円)		セグメント利益又は損失 (△) (千円)	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
医療ソリューション事業	12,133,035	13,322,411	888,128	1,148,224
その他	151,562	380,160	△11,629	△6,248
合計	12,284,597	13,702,572	876,498	1,141,976
調整額	-	-	2,564	△110,761
連結合計	12,284,597	13,702,572	879,063	1,031,214

(変更後のセグメント)

	売上高 (千円)		セグメント利益又は損失 (△) (千円)	
	2021年9月期	2022年9月期	2021年9月期	2022年9月期
ヘルスケアソリューション事業	12,225,378	13,429,216	882,876	1,133,218
マーケティングソリューション事業	58,906	273,355	△6,377	8,757
合計	12,284,597	13,702,572	876,498	1,141,976
調整額	-	-	2,564	△110,761
連結合計	12,284,597	13,702,572	879,063	1,031,214

(注) 当該情報については、監査法人による監査は終了していません。

以上